

朝日っ子の生活2025

朝日小学校には、どの子も楽しく元気に学校生活を送ることができますように、下記のような約束事があります。新学期にあたり、ご家庭でもお子さんと確認していただきますようお願いいたします。

①学校生活のきまり

ア. 登下校について

- ・決められた通学路を通る。
- ・登校は7時40分から8時の間とし、早すぎる時間に登校しないようにする。
- ・安全帽子を着用する。
- ・自転車や自家用車での通学は、原則として認めない。

イ. 服装・持ち物について

- ・決められた服装をきちんと着用し、決められた名札をつける。
- ・学習に必要なものは持つてこない。ランドセルにはキーホルダーをつける。
ただし、防犯のためのブザーや安全のための熊鈴はランドセルにつけててもよい。
- ・学校生活にふさわしい華美でない身だしなみにする。
- ・制服や体操服、持ち物には、すべて記名する。

ウ. その他

- ・職員の指導ある場合を除き、校地外へ出ない。
- ・他の教室や特別教室、準備室、物置、保健室、職員更衣室などへは勝手に入らない。
- ・休みの日や帰宅後は、校舎内へ入らない。用事のある時は教職員の許可を得て入る。
- ・学校に忘れ物をしても、帰宅後や休みの日に取りに来ることはしない。

*欠席、遅刻、早退、体育の授業見学などの場合はtotoru、電話、連絡帳でお知らせください。

②学校における一日の生活

- ・チャイムスタートをする。
- ・外ぼき、内ぼきのはきかえを守り、天気のよい日は運動場で遊ぶ。
- ・ズックのかかとを踏まない。
- ・給食のきまりを守って給食を食べる。
- ・廊下、階段は走らない。
- ・終礼後は学校に残らず、すぐに下校する。

③校外生活のきまり

ア. 遊びについて

- ・遊びに行く時は、行き先を家の人に告げていく。
- ・夕方6時(11月～3月は、5時)までに家に帰る。
- ・児童館など公共施設を利用する場合は、施設のルールやマナーを守る。
- ・道路や川の近くなど、危ない所では遊ばない。
- ・火遊びなど、危険な遊びをしない。花火は大人とする。
- ・子ども同士で、遠くまで遊びに行かない。校区外へ出る時は保護者同伴とする。
- ・知らない人について行ったり、車に乗せてもらったりしない。

イ. 外出

- ・用事がない時は、店へ入らない。
- ・飲食店、ゲームセンターなどへは子どもだけで入らない。
*石川県の条例では、ゲームセンターなどへの入場は、16歳未満の子どもは、保護者同伴の場合でも午後6時までとなっている。
- ・キャンプ、サイクリングなどは、必ず保護者や指導者と行く。

ウ. 自転車乗りと交通安全

- ・ヘルメットを着用する。
- ・安全点検をし、故障箇所を直しておく。
- ・急な坂道など、危険な道路では乗らない。
- ・交差点に入る時や狭い道から出る時は、左右をしっかり確かめ、飛び出しをしない。
- ・積雪時は乗らない。
- ・交通ルールを守って、交通安全に努める。

エ. その他

- ・早寝早起きをし、朝ご飯をきちんととる。
- ・夏休み、冬休み、春休みなどの長期の休みの時には、それぞれのきまりを守る。

④ 服装のきまり

ア. 標準服

上: 上着(イートン型学生服、ダブル)

上着の下は白地のカッターまたはブラウス・ポロシャツ(半袖・長袖)

下: 紺地の半ズボン、長ズボン、スカート

・衣替え期間は設定せず、各自が気温や体調に合わせて上着の着脱などで調節する。

・入学式・卒業式では必ず上着を着用する。

・寒い時は上着の下に、白・黒・紺のベスト、カーディガンなどを着てもよいが、ベストやカーディガンは、制服の上着からはみ出さないように着る。(貼るカイロは使用可)

イ. ズック

・内ばきは、白ズック(ラインなどの模様や色の入ったものは不可。)

・外ばきは、運動に適した機能的で安全性の高い運動ズック(通学用ズックと区別する。)

ウ. 靴下

・白、黒、紺色の無地、ワンポイントは可

* ライン入り・くるぶしソックス・ニーハイは不可



エ. 髪型・髪留め

・学校生活にふさわしい髪型(奇抜な髪型や加工はしない。)

・黒、茶などの目立たない色で、飾りのついていないゴムやピン留め

* 髪が肩にかかる、または字を書くとき視界に入る場合は必ず結ぶ。

オ. 体育の服

・学校指定…上: 半袖または長袖トレシャツ(白)

下: クオーターパンツ(紺)、長ズボン

トレシャツ左胸に学年カラーのラインをひいた名札を取り付ける。

寒い時は、トレーニングウェア(ジャージ)を着用してもよいが、色は華美でないものとする。

・帽子…赤白帽

・水着…スクール水着、競泳水着、セパレートタイプ・スカートタイプ可(華美でないもの)

※事情があつてきまりを守ることができない場合は、学級担任にお知らせください。

⑤ 学習に必要なもの

- ・鉛筆5本 (B以上の濃いもの、華美でないものにする。) …シャープペンシル禁止
- ・赤青鉛筆 (5年生以上は単色ボールペンも可。)
- ・消しゴム (よく消える白色のもの1個、余分には持てこない。)
- ・名前ペン (油性の黒マジック)
- ・ものさし (15cm程度の定規。絵のない透明でシンプルなもの。折りたたみ式は不可。30cmものさしは、引き出しに入れる。)
- ・ふでばこ (箱型を推奨。華美でないもの、カン製でないものにする。ストラップなどの飾りをつけない。)
- ・下敷き (無地のもので、ノートを書く時は必ず使う。)
- ・色鉛筆またはクーピーペンシル、クレヨンまたはクレパス
- ・のり、はさみ、コンパス、三角定規、分度器 (道具袋に入れて机の横にかける。)
- ・辞書 (なるべく手元に置く。ロッカーやマイバックに入れるなど工夫して保管する。)

⑥ 水筒(お茶)について

- ①教室で飲み、教室で保管する。(廊下などで飲まない。)
- ②学校の行き帰りは、安全な場所で立ち止まって飲む。
- ③その日に持ち帰る。(前日のものは飲まない。)
- ④友達にあげない。
- ⑤中身は年間を通してお茶か水に限る。
- ⑥熱中症対策のため、気温に応じて体育の授業で給水を行う。